

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
HAVIサプライチェーン・ソリューションズ・ジャパン合同会社	職務執行者社長	中村 真紀	東京都	運輸業, 郵便業	<a href="http://www.jp.havilogasia.com/index.html">http://www.jp.havilogasia.com/index.html</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年2月28日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	拘束時間、待機時間、付帯作業、車両台数を低減する改善を継続して進める。
2	A ②	予約受付システムの導入	最適なシステムを導入して、待機時間の低減、ドライバー拘束時間を短縮し輸配送効率を向上させる。
3	A ③	パレット等の活用	プラパレ、シートパレットの活用を進め、手積み手降ろしを減らしてドライバーの負担軽減と輸送効率の向上を図る。
4	A ⑥	集荷先や配送先の集約	拠点の最適化を図り、トラック台数を減らすよう努める。
5	A ⑦	運転以外の作業部分の分離	作業内容を明確化するとともに係わる作業の改善を図り、ドライバーの拘束時間抑制を進める。
6	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	中長距離のルートを中心に鉄道や船舶の利用を推進していく。

PR欄	弊社はフードサービス業界において「自らが率先し」ロジスティクスネットワークの最適化を進め、ビジネスニーズに見合った効率と柔軟性の高いソリューションを提供しています。
-----	--